

最先端ディスプレイの 高信頼性化と今後の展望および新事業機会

1名分料金で
2人目無料

～有機EL、マイクロ-LED、量子ドット、AR/VR、車載ディスプレイなど～

- ◆日時: 2021年12月13日(月) 13:00～17:00
 - ◆会場: あなたの職場や自宅のPCで受講可 (WindowsPC推奨)
 - ◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**38,500円**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

☆HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/211200>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: MirasoLab 代表 工学博士 竹田 諭司 氏

≪講座の趣旨≫

先駆的研究から約35年が経過し、漸く普及期に入った有機ELであるが、更なる市場拡大には本素子の高信頼性化が必須である。成長市場である車載用途へ展開するには、厳しい環境下においても長期に渡り安定動作する製品へ仕上げる必要がある。これを実現するには、材料自身の高耐久化、素子構造の最適化に加え、封止技術が極めて重要となる。一方、高い信頼性を有する μ -LEDへの関心も高まっている。本素子は、高輝度・低消費電力・高信頼という利点を有するが、生産性が低いという課題があり、本課題解決への取り組みが精力的に進められている。

本セミナーでは、まずディスプレイ全体の最新市場動向に触れ、続いて有機EL、 μ -LED、量子ドットDisplayに焦点をあて、それぞれの特徴、課題、今後について解説する。有機ELについては代表的封止技術のPros/Consを踏まえ、今後成長が見込まれるフレキシブル有機ELの最適封止方法について、 μ -LEDについては生産性向上へ向けた具体的手法について、量子ドットについてはCdフリー型の技術動向を示す。加えて、AR/VR、mini-LED、車載ディスプレイの技術動向についても比較分析し、今後のディスプレイ市場の方向性と新事業機会について考察する。

≪プログラム≫

- ディスプレイ総論
 - 市場動向
 - ディスプレイの特徴・課題・今後
 - 有機ELディスプレイ
 - mini& μ -LEDディスプレイ

- 量子ドットディスプレイ
 - 車載ディスプレイ, AR/VR

2. 有機ELディスプレイ

- 封止の重要性
- 樹脂封止・無機封止・膜封止のメリット・デメリット
- Rigid, Bendable, Foldable, Rollableに適した封止方法

3. mini& μ -LEDディスプレイ

- 現行プロセス
- 新プロセス技術_Laserリフトオフ
- モノシリック技術

4. 車載ディスプレイ, AR/VR

- 車載ディスプレイの課題と今後
- AR/VRの課題と今後
- 車載ディスプレイと快適空間創出
-Windowディスプレイ, 調光・遮音・5G通信-

5. ディ스플레이分野における

新事業機会と新規事業創出について

【質疑応答】

※この講座は職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法は申込後にご連絡いたします。

『最先端ディスプレイ』WEBセミナー申込書

TEL: 03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXしてください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>